

## 表彰者紹介 (敬称略・順不同)



### 特別表彰

#### ◆岡本大作

大槌町議会議長として地方自治の伸展と町勢の発展に大きく寄与されました。

議長任期：平成19年9月3日～平成22年8月3日

#### ◆阿部六平

大槌町議会議長として地方自治の伸展と町勢の発展に大きく寄与されました。

議長任期：平成22年8月3日～平成23年8月31日  
平成23年9月9日～平成27年8月31日

### 感謝状

東日本大震災津波からの復興に向け、独自の事業活動を展開し、町勢の発展及び地域の活性化に大きく寄与されました。

【団体】 ◆一般社団法人おらが大槌夢広場

◆松村建設株式会社

【個人】 ◆佐々木 格

◆臺 隆 明

### 特別感謝状

東日本大震災津波からの復興にあたり、物心両面から多大なご支援をいただきました。

◆台湾赤十字組織

◆サウジアラビア王国

台湾及びサウジアラビア王国の二カ国は、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおける当町の「復興『ありがとう』ホストタウン」の相手国です。

### 大槌町制施行130周年記念映像のインターネット配信について

町では町制施行130周年を記念し、町の歴史、平成の振り返り、震災から復興までのあゆみ等をまとめた記念映像を制作しました。4月1日(水)から町のホームページで公開しますので是非ご覧ください。



高校復興研究会による復興紙芝居の発表、そして130周年を記念して製作された記念映像「大槌町制施行130周年の夜明け」が上映されました。

式典は会場全体での万歳三唱で締めくくられ、130周年の祝福と今後ますますの発展を祈念しました。

また、式典の終了後は三陸花ホテルはまぎくに会場を移し、祝賀会を開催し長きにわたる町の歴史を祝福しました。



2月2日(日)、城山公園体育館において「大槌町政施行130周年記念式典」を開催し、町内の各団体をはじめ、震災からの復興に多大なる支援をいただいた県内外の自治体などから約500名が参加しました。大槌町は明治22年4月1日に、大槌村、小槌村、吉里吉里村が合併し誕生しました。その後、昭和30年に金沢村と合併し現在の大槌町に至っています。

式典は「和美東(わびとう)」による、尺八や和太鼓の演奏で幕を開け、コーラス大槌による町民歌斉唱、大槌高校2年瀬戸翼さん、佐々木結奈さんによる町民憲章唱和が行われました。

そのあとは、130周年を迎えるにあたり大槌町議会議長として町政の発展に大きく貢献した岡本大作さん、阿部六平さんに特別表彰、東日本大震災津波からの復興に向け、独自の事業を展開し、町勢の発展と地域の活性化に大きく寄与した個人、団体に感謝状がそれぞれ贈られました。また、東京オリンピック・パラリンピックの「復興『ありがとう』ホストタウンの相手国であり、町の復興においても物心両面から多大なる支援を頂いた「台湾赤十字組織」と「サウジアラビア王国」に特別感謝状が贈られました。

式典の後半では、金澤神楽保存会による演舞、大槌

魅力ある人を育て新しい価値を創造し続けるまち大槌

# 大槌町政施行 130周年記念式典